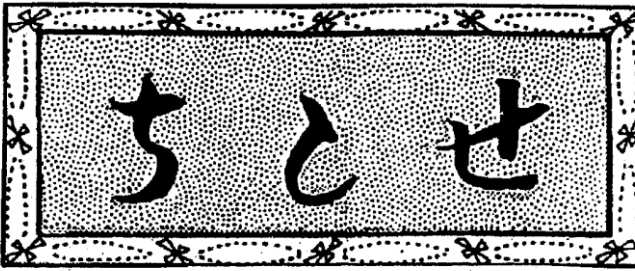


発行・編集 ミニコミ編集委員会  
 責任者 松園伸子  
 事務局 船橋まちづくりセンター  
 電話 3482-0341  
 2020.7 No.117



まちの目が  
安全・安心を守っています

船橋地区町会・自治会連合会  
 船橋地区身近なまちづくり協議会  
 青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



▲ミニコミ紙は世田谷区のホームページからもご覧になれます。二次元コードまたは、区HP内、[ミニコミ](#) 船橋で検索



# 「多世代が交流する 笑顔あふれるまちへ」

## 千歳台廻澤町会 島田國弘 会長

**回覧板は回数を減らして継続**  
 4月の「花まつり」(希望丘記念公園)と、総会では中止にしました。回覧板は回数を減らすなどの工夫をして継続しました。例年、夏休みの初めに開催する千歳台小学校と千歳中学校でのラジオ体操も、残念ですが中止としました。

**「廻澤納涼盆踊り」中止に**  
 子どもさん達に人気の7月の「廻澤納涼盆踊り」は、今年は中止にしました。台風に遭遇した年でも、2日間とも中止にしたことはなく、苦渋の選択です。9月の廻澤神社秋の大祭も今年は中止とのことでした。

**役員会を再開**  
 利用が再開された千歳台地区会館で6月24日に役員会を開催し、動き出しました。10月の避難所運営訓練、11月の「めばえまつり」(千歳台小学校)などの協力について、検討しています。

## 船橋4丁目住宅自治会 稲垣俊雄 会長

**集会所は3密を避けて**  
 幸いなことにこの住宅では、現在迄に感染者は皆無です。普段、特に皆さんに予防対策をお伝えすることはしておりません。  
 集会所を使用する時は、戸や窓は全開にして風を通り抜けるようにして、マスクは必ず付け、お互い1メートル以上は離れるように心掛けて来ました。

**総会は延期して6月に開催**  
 総会は、4月、5月も延期扱いとして6月14日にやっと開催いたしました。出席者は通常の半数以下、委任状が増えました。入り口には消毒スプレー、予備マスクを用意。椅子の間隔も広めにし時間も切り詰めての開催となりました。総会が開催出来て安堵しております。これからも気を緩めずに予防に注意してまいります。

**国勢調査2020** 9月から「調査員証」を携帯した調査員が、皆さまのお宅へ調査書類の配布に伺います。  
 世田谷区令和2年国勢調査実施本部  
 (世田谷区統計調査担当課)

# いま地区は ① 新型コロナ感染拡大 自粛要請下の 町会・自治会、学校、地域活動団体の取り組み ～祭り・イベント中止相次ぐ～

裏面へ続きます



▲ソーシャルディスタンスを呼びかけるのぼり

3月から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国の自粛要請に応じて、商店や学校が休業になりました。船橋地区の多くの地域活動団体も活動を中止しました。

6月に入り緊急事態宣言が解除され、学校が通常授業に戻り、まちに人が戻り始めました。けれども、11月の「船橋ふれあいまつり」が中止になるなど、感染防止のためイベントや行事の再開には慎重です。

各団体がコロナ禍の中で中止した活動、継続した活動、どんなご苦労があったのか等、地区の「いま」取材しました。(7月15日現在)



▲希望丘公園の注意喚起の看板

## 希望ヶ丘団地自治会 柏倉正勝 会長

**代議員総会は中止し役員留任**  
 例年のスケジュールにくるいが生じ、ほとんどの催しが中止または延期となりました。  
 4月の代議員総会が中止となりました。本年は、役員改選の年でありましたが、代議員、運営委員の皆様には引続き役員として留任して戴くことでの了承を得ました。会員の皆様には、活動報告、活動方針を書面にてお知らせしました。

**夏祭りは中止に**  
 子どもさん達を含め、多くの皆様が楽しみにしている「希望ヶ丘団地夏祭り」。例年なら5月から準備をし、6月に実行委員会が開かれますが、残念ながら今年は中止させて戴くことになりました。  
 来年は従来にも増して、楽しく盛大な「希望ヶ丘団地夏祭り」となるよう願っています。

## フレール西経堂自治会 綱木雅敏 会長

**「サロン・ド・フレール」など活動中止に**  
 自粛期間中は集会室の利用許可が下りず、毎月開催していた「サロン・ド・フレール」をはじめ日常の活動はほとんど中止しましたが、排出量が急増した資源ごみの回収作業は、衛生環境維持のためにも、感染防止に留意しつつ普段どおり継続しました。  
 また、行政等からの情報は出来る限り公示するように努めました。コロナ禍の最中でも災害は時を選ばないと知りつつも、防災訓練や避難所運営訓練は中止せざるを得ませんでした。

**総会は書面審議で**  
 5月の会員総会は書面審議で行いました。今後の活動再開については、感染防止を最優先に個々に検討していきます。

## 船橋会 妹尾廣子 会長

**船橋あおばまつりは中止に**  
 総会は「書面総会」とし、協議事項に関する「承認(否認)書」での郵送投票の結果、全て承認されました。船橋あおばまつり(6月7日開催予定)、ラジオ体操(7月、千歳船橋駅前広場・船橋神明神社)、盆踊り(8月、千歳船橋駅前広場)は中止となりました。回覧は6月13日分から再開しています。  
 船橋会会員の皆様には、千歳船橋商店街振興組合加盟店で使えるお買い物券(一所帯につき500円x2枚、1000円分)を配布させていただきます。皆様がお互いを支えあったことに対する感謝、そして日頃より町会の活動にご協力をいただいている地元商店街への感謝と応援の気持ちを込め、7月6日より配布しています。

**船橋観音堂敷地内に防災倉庫設置**  
 観音堂敷地内に防災倉庫を設置し、手始めにスタンドパイプセット(消火機材セット)1組を配置しました。船橋会では毎年スタンドパイプの使用訓練を、住民の皆様と実施しています。

## 船橋葎根会 小林美津江 会長

**防災倉庫の確認・資機材操作訓練に参加**  
 3月2日、希望丘複合施設にて施設職員と合同で、防災倉庫の確認・資機材操作訓練に参加しました。  
 防災倉庫の確認では点検方法や課題を共有し、資機材操作訓練ではブルーシートの敷き方や、発電機の使い方を訓練しました。今後の避難所運営訓練に繋がる一歩となりました。

**「さくらまつり」は中止に**  
 4月の「さくらまつり」(葎根公園)は、毎年多くの方に楽しみにいただいている行事ですが、残念ながら今年は中止としました。  
 回覧板は感染防止のため中止していましたが、6月からは再開しています。総会は委任状を集め、7月に役員による審議を行いました。今後も皆様の声をお聞きし、状況に応じた活動を工夫していきたいと思っております。



開催日	行事名	会場
8月16日(日)	ちとふな盆踊り (中止)	千歳船橋駅前広場
8月25日(火)	健康講座 (ヨガ) (船橋地区身近なまちづくり推進協議会)	千歳温水プール
9月12日(土)	廻澤稲荷神社 秋の夫祭 (中止)	廻澤稲荷神社
9月26日(土)~ 27日(日)	船橋神明神社例大祭 (中止) ※神事のみ実施予定	船橋神明神社
9月29日(火)	健康講座 (体操) (船橋地区身近なまちづくり推進協議会)	千歳温水プール
10月10日(土)	歩こう会 (船橋地区身近なまちづくり推進協議会)	野川沿い・喜多見
10月18日(日)	船橋地区古着・古布回収	船橋地区6か所
	ふなばしノミの市	千歳船橋駅前広場
10月27日(火)	健康講座 (ヨガ) (船橋地区身近なまちづくり推進協議会)	千歳温水プール
11月3日(火)	船橋ふれあいまつり (中止)	希望丘公園 一他

**人事異動**

砧地域社会福祉協議会事務所 船橋地区担当  
遠藤由記 転入 / 植松佑莉 転出

船橋あんしんすこやかセンター 管理者  
内田芳則 就任 / 宮本真紀子 退職

**ミニコミちとせ編集委員会**

妹尾廣子 (顧問・船橋会)  
松園伸子 (編集長・船橋葎根会)  
岡崎宏 (副編集長・船橋会)  
宇都宮美和 (副編集長・青少年船橋地区委員会)  
和久井直美 (日赤船橋分団)  
相馬佳奈美 (船橋4丁目住宅自治会)  
綱木雅敏 (フレール西経堂自治会)  
林武志 (船橋葎根会)  
八巻和郎 (船橋会)  
大塚里奈 (船橋会)  
須佐徹 (希望ヶ丘団地自治会)  
鈴木道子 (船橋地区民生委員・児童委員協議会)  
阿部幸恵 (青少年船橋地区委員会)

**編集後記**

◆お変わりありませんか？自粛が解除になり、再会を喜ぶこの頃です。◆今期は、新しい編集委員5人を迎えて12人でスタート。第一回の編集会議で「コロナ禍の中で、ミニコミを発行できるだろうか？」と話し合うことから始め、「地域の方々に、今の情報を少しでもお届けしたい」と発行を決めました。◆自粛期間中、様々な地域活動が中止になり、まちから人影が消えました。休校で給食がなくなる中、「作って食べる子ども食堂、いっしょにごはん」や「せたがや」などもフードパントリー実行委員会などが配食という形で活動されました。◆今年38年目を迎えた本紙。6月25日発行の区のおしらせ「せたがや」に、「縮刷版ミニコミ紙」として紹介されました。縮刷版は、町会・自治会、学校、PTA、まちづくりセンター、図書館などに配布されていますので、ぜひ手にとってご覧ください。(M)

今年度からの  
新体制です！  
よろしくお願いいたします。

いま地区は ②

新型コロナ感染拡大 自粛要請下の 町会・自治会、学校、地域活動団体

小中学校の登校が再開

**入学式は6月に**  
区立の小中学校は3月2日から臨時休校が続き、卒業式は縮小して行われました。教育活動は6月1日から段階的に再開され、入学式も小学校が6月6日、中学校が6月7日に行われました。密になる場面を減らすため、学級ごとに分かれた式となりましたが、新入生はようやく始まる新しい学校生活に胸を高鳴らせていました。

**給食再開、安堵の声**  
6月22日からは通常登校と給食が再開となりました。中学校では部活動も始まっています。通学路や校庭で子どもたちの元気な姿を見かけるようになり、保護者の安堵の声も聞かれます。



▲座席の間隔を広くあけた中学校の入学式。3回に分けて開催しました。



▲久しぶりの給食再開。配膳を待つ子ども、しっかりマスクをつけて着席しています。

青少年船橋地区委員会

「第15回子どもぶんか村発表会」は中止に  
今年3月の「子どもぶんか村発表会」は初めて中止に。総会は書面になりました。6月の理事会はリモートで開催しました。

**部員募集と今後の活動を模索中**  
新年度の「子どもぶんか村」の部員募集は、学校再開に合わせて考えていきます。当初は「コロナが終息すれば以前のような活動が再開できる」と予想していましたが、今は難しい状況です。けれども「子どもたちは人とのふれあいの中で成長する」ということは変わりません。今後は、オンラインの活用等を考えていきます。

船橋地区民生委員・児童委員協議会

**6月民児協開催**  
コロナ感染予防のため3か月開催されなかった月例会が、6月開催され、今後の活動についての話し合いが行われました。この4月から、船橋地区は新任5名を含め、民生児童委員23名・主任児童委員2名の計25名で活動しています。

**「ふれあい訪問」実施**  
民生児童委員は、毎年6月から8月にかけて、担当地区の高齢者をお訪ねする「ふれあい訪問」を実施しています。例年は、お宅の玄関ベルを鳴らしてお会いしますが、今年は感染予防などを考慮し、お便りを玄関ポストに投函する形での実施となります。



日赤奉仕団船橋分団

5月の社資戸別募集は中止に

今年度は、書面総会になりました。例年5月に取り組んでいる社資募集は、世田谷地区(日赤における世田谷区全域のこと)では感染防止の観点から、戸別訪問による社資の集金を中止にしました(ただし、各まちづくりセンターでは社資を一年中受け付けます)。また5月の船橋分団主催の研修会、地域行事や区の行事に協力するイベント等も次々と中止が決まっています。6月の常任委員会で、自粛期間中に布マスク作りをしていた話題が出ました。マスクを必要としている方へ繋げていければと思います。

船橋なかよし会、笑顔で再会

世田谷区社会福祉協議会の登録団体であるミニデイ「船橋なかよし会」は毎月2回、船橋地区会館で開催してきました。6月16日、4か月ぶりに再開しました。再開の連絡をしたところ、「参加したい」との声が多く、皆さんがいかに待ち望んでいたかを実感しました。当日、スタッフは会場の畳をアルコール布でふき、机やイス、ドアノブなども消毒しました。参加者には検温、手指のアルコール消毒をしていただきました。会ではどのように自粛期間を過ごしたか等、マスクをしたままで話しました。会食は見合わせ、お弁当を持って帰っていただきました。



▲7月7日のなかよし会では、七夕飾りが飾られました。

船橋の原風景を次世代へ、都・区と協議～船橋小径の会

都立千歳丘高校(船橋3丁目)の工事は、新校舎が完成、この春に仮校舎の取り壊しが完了。現在、プール取り壊し・グラウンド再整備・フェンス更新の工事に入り、来年3月に完成予定です。6月中旬、校地との境界近辺で、一部の樹木の伐採がありました。野球場近辺は、今までの高さ8メートルだったネットが15メートルになります。これに伴い、姿を消す植物が少なからずあります。グラウンドに隣接し、世田谷区の地域風景資産である「季節の野草に出会う小径」を維持管理する「船橋小径の会」は、区と共に東京都と数年に渡り意見交換してきました。船橋の地にふさわしい風景を再び形作れるよう、三者協働で新規の草木の植え込みを計画しています。



229戸のマンションとスーパーマーケットが建設予定～朝日プリンテック跡地～

6月21日(日)(株)長谷工コーポレーション等による建築構想説明会が希望丘区民集会所で開かれました。船橋・千歳台・八幡山の住民、区議会議員、区職員など、約50人がソーシャルディスタンスに配慮して参加しました。計画では、希望ヶ丘団地と希望丘複合施設の隣に10階建て229戸のマンションと商業施設(スーパーマーケット)が建設されます。参加者から多数の質問・意見が出されました。「人口増加でインフラが圧迫される。地域の実情を考慮して欲しい」「全戸ファミリータイプなら、子どもが増える。学区域の希望丘小学校は増築中、船橋希望中学校は区内最大規模。教育環境が心配」「居住者用の駐輪場が一戸一台の設計は現実的ではない。違法駐輪が増えるのでは」「希望ヶ丘団地では例年夏祭りを開催している。騒音などの苦情申し入れが無いよう、入居前に説明を」「敷地内の全樹木伐採は、回避できないか？」等々。参加者の関心は高く、事業主には耳を傾けてもらいたい意見が多数出されました。



▲1階平面図(建築構想説明書より)